

山口大学卒後臨床研修プログラムの特徴

01

自分に最適なオリジナルの研修プログラムが作れます。

- 将来のキャリアを見据え、各自の希望に合わせたオーダーメイドカリキュラムを作成できます。
- 県内の主要な病院と連携しているため、一般診療から専門性の高い診療まで、多様な研修に対応できます。



03

熱心な指導医によるきめ細かい研修指導が受けられます。

- 150名近い教育熱心な指導医がいます。
- 毎月、専任教員が研修の進行度をチェックして、アドバイスします。
- 専任教員をはじめ、スタッフが丁寧に対応します。



05

学会発表等を通じてプレゼン力が身につきます。

- 学会をはじめ、CPC（臨床病理検討会）など発表の機会が豊富にあるので、プレゼン力が身につきます。
- 国内学会等参加のための旅費を補助する制度があります。

02

協力病院とのたすき掛け研修でバランスよく学べます。

- 大学病院では、県内から集まった難治症例をじっくり学びます。
- 協力病院（協力型臨床研修病院）では、頻度の高い症例を多数経験することで疾患対応力を身につけます。
- common diseaseも難治例もバランスよく経験できます。
- 1次救急から3次救急まで対応できる力がつきます。
- 大学病院では一つ一つの症例を丁寧にみることで、病気の本質を学べます。

04

研修医向けレクチャーやカンファレンスが行われています。

- 研修開始時に基本手技の習得のためのトレーニングを行います。
- 毎週、各分野のエキスパートが研修医のためにレクチャーを行っています。
- 症例検討カンファレンスで、偏りのない標準的な診断や治療方針決定までのプロセスなどを学べます。



06

充実した研修が受けられる環境が整備されています。

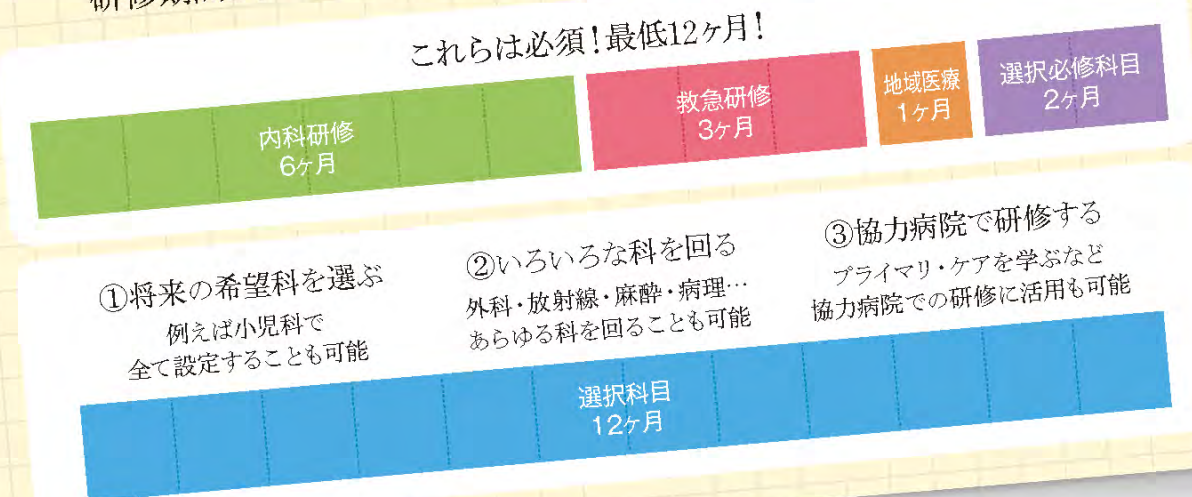
- 研修医ルームで、同期の仲間や先輩たちと楽しく過ごせます。
- 研修医のための専用施設、地域医療教育研修センター（白翔館）に安い費用で入居できます。
- 医学部図書館が24時間利用でき、最新の医学情報を収集しやすい環境です。
- 学外でもUP TO DATEが無料でWEB利用できます。
- さまざまなシミュレーターが設置されている、臨床スキルアップセンターを利用できます。

自分の研修は自分で決める!

ローテーションの自由度が魅力です

- POINT 1 自分の成長と希望進路に合わせた研修プランを1年ごとに作ります。
- POINT 2 院内研修での診療科の変更は、1ヶ月前まで可能です。
- POINT 3 最大15ヶ月、協力型臨床研修病院でのたすき掛け研修が可能です。

研修期間をどのように設定するかは、思うがまま!
研修期間2年=24ヶ月をどのように設定するか? 組み合わせは自由です。



2年間の臨床研修は **必修科10ヶ月** **選択必修科2ヶ月以上** **選択科12ヶ月以下** から構成されます。



* 内科: 第一内科(消化管内科、肝臓内科、胆道膵臓内科)、第二内科(循環器内科、腎臓・高血圧内科、呼吸器内科、膠原病・感染症内科)、第三内科(血液内科、糖尿病・内分泌内科)、神経内科、呼吸器・感染症内科
** 外科: 第一外科(循環器外科・心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、消化管外科、肝・胆・膵外科、乳腺・内分泌腺外科)、第二外科(消化管外科、肝・胆・膵外科、乳腺・内分泌腺外科)、整形外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、脳神経外科

〈原則〉

- 必修科としての内科及び救急部門は1年目に研修し、地域医療は2年目に研修すること
- 2年間のうち、8ヶ月以上を山口大学医学部附属病院で研修すること(例:本院8ヶ月、地域医療1ヶ月、協力病院15ヶ月)
- 内科(必修科及び選択科)の期間の内訳については、2ヶ月以上、複数科での組み合わせも可能です。